



# 国際プラザニュース



発行：(公財)宮崎県国際交流協会 〒880-0805 宮崎市橋通4-8-1 カリーノ宮崎地下1階  
 Tel: 0985-32-8457 Fax: 0985-32-8512 E-mail: miyainfo@mif.or.jp ホームページ: https://www.mif.or.jp/  
 開館時間: 10:00~19:00 [火曜~土曜] 休館日: 日曜・月曜・祝日・12月29日~1月3日

## 宮崎県国際プラザ休館日のお知らせ

2026年3月20日(金)は、祝日のため宮崎県国際プラザは休館します。

### 国際交流員とのおしゃべり会♪ ※無料・要申込み

県の国際交流員と楽しくお話しませんか？

★キャサリンさん：イギリス出身(日本語・英語)

◇日時：①3月13日(金) 15:00~16:00  
②3月27日(金) 18:00~19:00

◇締切：①3月6日(金) ②3月20日(金)



★ユーティンさん：シンガポール出身(日本語・中国語)

◇日時：3月17日(火) 16:00~17:00

◇締切：3月10日(火)



★ヘジョンさん：韓国出身(日本語・韓国語)

◇日時：3月26日(木) 15:00~16:00

◇締切：3月19日(木)



◇場所：カリーノ宮崎 地下1階 宮崎県国際プラザ

◇定員：4名(参加回数の少ない方を優先し先着順)

※申し込みは電話、来館、メールにて受け付けます。

◇申込・問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会 (担当：山本)

### 多文化共生アドバイザー講師派遣のご案内

宮崎県国際交流協会では、地域で開催する多文化共生、国際理解などを目的とした研修会や学習会に多文化共生アドバイザーを派遣します。「多文化共生講座」や「国際理解講座」を開催する際には、ぜひこの制度をご活用ください。

※アドバイザーの往復交通費および謝礼金は当協会が負担します。

◇外国人講師の出身国：中国、韓国、フィリピン、イギリス、デンマーク、コロンビア、エジプト、タンザニア、カナダ

◇外国人講師の講座内容：外国の文化、歴史、風習、民族衣装、挨拶の言葉、料理、楽器演奏など

◇日本人講師の滞在経験国：ザンビア、ブラジル、アメリカ、オーストリア

◇日本人講師の講座内容：多文化共生、やさしい日本語、国際協力、異文化理解、国際理解、SDGsなど

また、多文化共生や国際理解、国際協力に関する書籍や教材を貸し出しています。

ぜひご利用ください。

◇申込・問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会 (担当：小原)

### ホストファミリーボランティア募集！

当協会の国際交流ボランティア「ホストファミリーボランティア」を募集しています。ご希望の方は当協会までお問い合わせください。

#### 【登録資格】

○国際交流ボランティアとして活動する意欲のある

満18歳以上の方

○県内在住で、2人以上の家族構成の方

○受け入れについて家族全員の同意が得られていること

○外国人の人種、国籍、職業、宗教を問わず受け入れることができ、

異文化に配慮できること



なお、3月14日(土) 10:30~12:00 当協会横の交流プラザで「ホストファミリーボランティア交流会」を開催します。これまでの体験談等が聞けますので、ボランティアに興味がある方は是非ご参加ください。予約制ですので、事前にお申込みをお願いします。

◇問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会 (担当：山本)

### 協会機関紙「South Wind Vol.108」を発行しました！

(公財)宮崎県国際交流協会は機関誌『South Wind』を年に2回発行しています。最新号(2026年3月号)の内容は以下の通りです。

- ・特集 第20回アートフェスティバル「外国人が見た宮崎」作品展  
：最優秀賞受賞者のインタビュー
- ・多文化共生社会をめざして  
：外国人災害サポートボランティア養成講座 in宮崎
- ・Hear! Here Voices  
：柚木崎 真美さん(タンザニア出身)のインタビュー
- ・JICA デスク宮崎より「アマクル？」  
：JICAデスク宮崎着任のお知らせ



ホームページではバックナンバー(vol.95~vol.107)も公開しています。ぜひご覧ください！

<https://www.mif.or.jp/south-wind/>

※South Windは日本語のみです。

◇問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会 (担当：小原)

### 宮崎県国際プラザご利用案内

宮崎県国際プラザでは以下の業務を行っております。ご利用の際は、お気軽に当協会にお問い合わせください。



#### ◇図書貸し出し

外国語書籍、多文化共生、留学、語学学習などの書籍があります。1人につき2冊まで、2週間借りることができます。

#### ◇掲示板

国際交流・協力、多文化共生に関する情報を掲示しています。情報交換の場としてもご利用いただけます(交流、語学学習、不要品提供等)。A5~A4サイズで、2週間掲示できます。

◇国旗の貸出 県内の学校や地方公共団体、国際交流団体等に国旗や卓上旗の貸出を行っています。事前に当協会までお問い合わせください。

#### ◇わーるどBOX

小・中学校等での国際理解教育や地域での国際理解講座を支援することを目的として国際理解教材「わーるどBOX」を揃えています。ボックスには地図・玩具・楽器・対象国を代表(紹介)するもの・CD・服・本・教科書などが入っています。(国により多少内容が異なります。)

#### ◇使用済み切手・ハガキの収集

民間の国際協力団体に送られ、役立てられます。台紙を、切手から5mm~1cm残してください。



◇問合せ：(公財)宮崎県国際交流協会

## 宮崎の春の行事

宮崎では桜や伝統行事を楽しめる場所がたくさんあります。今回はその中から少し紹介します。

### 〇 綾灘山まつり（綾町）

宮崎県綾町の伝統行事で、女の子の初節句（生まれて初めての節日の祝い）を祝います。家の中に「山」を作り雛人形を飾り、町内各所で展示されます。自然や文化、子どもの成長を願うお祭りです。

開催日：2026年2月21日(土)～3月3日(火)



#### ～参加者のコメント～

昨年「綾ひな山パス」を使い100円でバスに乗って出かけました。安くて便利で、車がなくてもみんなで一緒に観光地へ行くことができました。宮崎の観光地に行けるバスがもっと増えるといいですね。（インドネシア人）



### 〇 都城もちお桜まつり（都城市）

母智丘（もちお）公園は、南九州でも有名な桜の名所です。春になると長い桜並木が続き、「もちおの千本桜」と呼ばれています。この桜並木は、「日本さくら名所100選」にも選ばれています。

開催日：2026年3月下旬～4月上旬



#### ～参加者のコメント～

満開の桜は本当にきれいです。この桜並木を歩いていると、オーストラリアの故郷でジャカラダが咲く季節と同じ気持ちになります。（オーストラリア人）



## 他団体からのお知らせ

### <宮崎県総合博物館 民家園> ※無料 民家園春まつり



宮崎県総合博物館では、江戸時代に建てられた4棟の民家がある民家園において、民家園春まつりを実施します。昔の遊び・昔のくらし体験や紙芝居、昔話、太鼓や琴の演奏、野点（抹茶のふるまい）をお楽しみいただけます。

◇日 時：令和8年3月14日(土) 10:00～15:00  
(雨天時は場所や内容を一部変更して実施)

◇場 所：宮崎県総合博物館 民家園  
(宮崎市神宮2-4-4)

◇問合せ：宮崎県総合博物館 TEL：(0985) 24-2071



## 書籍の紹介

「そしてサンパギータは神戸にいる」

著者：奈良雅美 出版社：金木犀舎



かつて海を越え、神戸の地に降り立ったフィリピン女性たち。慣れない言葉、文化の壁、そして長い年月。その歩みは決して平坦の道なものではありませんでした。著者の「ライフストーリーを語ってほしい」という言葉から始まった本作は、5人の女性が積み上げてきた等身大の経験を編み上げた1冊です。

厳しい時代を生き抜いた彼女達が語る言葉や強さの源泉とはなにか。私たちがこれからの未来を共に歩むためのヒントが、この物語の中に隠されています。

フィリピンの国の花であるジャスミン。フィリピンの言葉（タガログ語）では「サンパギータ」と呼ぶ小さく白い花。そのサンパギータの香りのように、しなやかに、強く生きてきた女性たちの姿を知ることになる1冊です。筆者の奈良雅美氏は、協会が主催したひなたにほんご交流会（11/29）で講師を務め、外国人住民にとっての日本語教育の重要さや、当事者のライフステージに寄り添った支援の在り方についてご講演いただきました。

カーリー宮崎地下1階の宮崎県国際プラザの図書コーナーに、新しい本として入荷しています。本図書コーナーの本はお一人様2冊まで、2週間借りることができます。興味のある方は、来所いただければと思います。

## 【お知らせ】JICAデスク宮崎より

### 1. JICA海外協力隊 2026年春募集

【応募資格】20歳～69歳までの日本国籍を持つ方

【応募期間】2026年2月27日(金)～4月15日(水)

詳細はWebサイトをチェック

<https://www.jica.go.jp/volunteer/>



### 2. 宮崎市でJICA海外協力隊 2026年春募集の説明会を開催します！

【日時】3月1日(日) 14:00～16:00

【場所】わくわくセンター レクチャールーム⑦

(〒880-0818宮崎県宮崎市錦本町4-5)

説明会のお申し込みは、こちら。

<https://forms.office.com/r/a95R10EiL5>



海外協力隊って？ 海外でどんな活動しているの？ などJICA海外協力をまるごと知ることができる説明会です。話を聞いてみるだけでもOK。お気軽にご参加ください。

## ♪プラザニュース 英語版より

### 日本での「初めて」



県国際交流員

キャサリン ケスラー

社会人としての最初の仕事を日本で得て、それと同時に初めて経済的に自立したことの「副作用」の一つは、日本でいくつもの普遍的な「初めて」を経験することになった点です。最も大きなものは、もちろん運転を習ったことです。最近では、初めてニトリで買った組み立て式の家具を組み立てました。もっと人生を遡ると、6年前に神戸で初めてコーヒーを飲み始めました。日本でのコーヒーとの出会いのせいで、故郷に帰った時にカフェで単に「ホットコーヒー」と注文できないことに気づき、本物の逆カルチャーショックを受けました。そして、次はジムです。

運転免許の教習を受けるのと同じような自己研鑽の意図で、数ヶ月前にジムの会員になりました。思っていたよりもうまくいっていましたが、自分のひょろひょろの細い腕に合わせて、いかに低い負荷を設定しなければならないかを知った時は、本当に謙虚な気持ちになりました（何事も最初の一步から始まるからですね）。また、自分が「ジム文化」として慣れてきていることのうち、どれくらいが日本特有のものなのだろうか時々考えます。例えば、銭湯と同じように、ロッカールームで裸になることに恥ずかしさはなく、人がほとんどシャワー室よりも大浴場を使う方を好みます。逆に、自分がタンクトップ姿でトレーニングに行くと、周りのみんながTシャツを着ているのを見て、少し自意識過剰になってしまいます。

とはいえ、たいていの場合、その環境が落ち着いていて、周りの目を気にしなくてもいいことに感謝しています。

恐れていたほど威圧的な筋肉質の人は多くなく（実はおじいちゃんやおばあちゃんがたくさんいます）、トレッドミルで

走る人よりも歩く人の方が多く、「ストイック」というよりは、善意と仲間意識が全体に漂っています。これが文化特有の

ものなのか、それとも宮崎が小さな街だからなのかは分かりませんが、将来ロンドンのジムに行ってみた時に、ショックを受けないことを願うばかりです！

